

2018年度 鳥羽志摩中学校夏季総合体育大会 ソフトボールの部要項

- 1 日程 5月12日(土) 開会式…9:15 試合開始…9:45
※雨天順延【予備日:13日(日), 20日(日), 26日(土), 27日(日)】
※雨天等により27日(日)までに実施できなかった場合は、大会を中止とする。
※濃霧等で定期船の運行が停止した場合、最大6時30分まで待機する。
- 2 会場 阿児ふるさと公園
- 3 責任者 *競技責任者:渡邊(答志中) *会場責任者:栩原(文岡中)
*記録・競技:中村(答志中) *会計・熱中症対策等:栩原(文岡中)
*会場準備:野村(答志中), 栩原(文岡中) …審判部と8時から行う
*審判依頼・連絡:栩原(文岡中)
- 4 ルール 本大会規定及び2018年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。
- 5 大会規定
 - (1) 競技方法は2校(答志中学校・文岡中学校)の対戦とする。
 - (2) ベンチ入り選手は18名以内とし、ベンチは1塁側を文岡中学校とする。(開会式は全部員整列可)
 - ・背番号がない生徒は試合に出場することはできないが、大会補助等でベンチ入りすることはできる。ただし、各校指定の体操服を着用すること。
 - ・試合中は、ベンチ入り選手以外のグラウンド立ち入りは認めない。
 - (3) 選手は1～99の背番号のついたユニフォームを着用する。
 - ・やむを得ない場合は背番号のついた、各校指定の体操服でもよい。
 - ・主将は10番、監督は30番、コーチは31番・32番をつける。
 - (4) 関係者のベンチ入りは3名までとする。
 - ・できるかぎりユニフォームを着用すること。
 - ・外部指導者については、学校長が認め、鳥羽志摩中体連に登録をした場合に限る。(ただし2名以内)
 - (5) 得点差によるコールドゲームは、3回15点、4回10点、5回以降7点差以上のとき適用する。
 - ・サスペンデッドゲームを採用するが、降雨の時は5回以降、回の終了時に適用する。それ以前の場合は再試合とし、その判断は専門部及び審判団・大会長で行う。
 - (6) 7回が終了して同点の場合は、8回からタイブレークを行う。
 - (7) シートノックは、後攻側から始めて5分以内とする。
 - (8) 打者、走者、次打者、ランナーコーチャーはヘルメットを着用すること。
 - (9) 捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを着用すること。競技場内での投球練習においても、ヘルメット、マスクを着用すること。
 - (10) 試合中は、ベンチよりバックネット付近(後方も含む)での応援を禁止とする。また、当該校関係者のバックネット裏への立ち入りも禁止する。
 - (11) 使用球はマルケン3号とする。(専門部で準備)
 - (12) グラウンドルールは開会式前に各校監督・審判で協議し、決定する。(開会式の15分前)
 - (13) 大会運営においては、教育的配慮を最優先する。

(14) 故意四球を採用する。

6 その他

- (1) 表彰は規定により優勝校のみとする。
- (2) 選手宣誓は、前年度優勝校の答志中学校主将が行う。（同校は優勝旗を持参すること）
- (3) 大会終了後、両校でグラウンド整備・会場の後片付けを行う。
- (4) 事前に健康チェックをしておく。
- (5) ゴミは各自で持ち帰り、処理の徹底をする。
- (6) 急病やけがは、救護の先生による応急処置を施すが、連絡・移送については当該校顧問・引率者が責任を持って行う。
- (7) 雷鳴が鳴った場合、即時に試合を中断する。試合の再開については、雷が止んで20分経過後とする。
(避難場所は、文岡中学校校舎)
- (8) 駐車場は、阿児アリーナ第2駐車場を使用することとする。

7 組み合わせ

- 第1試合・・・文岡中 × 答志中（9：45～）
※天候等により、試合開始時刻が前後する場合もある。

8 審判 志摩ソフトボール協会審判部（4名）にお願いする。

9 開閉会式

開会式	閉会式
整列	整列
1 優勝旗返還（答志中主将）	1 表彰
2 大会長挨拶（答志中・掛橋）	2 大会長挨拶（答志中・掛橋）
3 審判長諸注意	3 審判長講評
4 選手宣誓（答志中主将）	4 諸連絡（文岡中・栩原）
5 諸連絡（文岡中・栩原）	解散
解散	